仲裁における商品・貿易紛争

Dr Alexander Ressos, TEP
Attorney-at-Law (Switzerland and Germany),
Solicitor (England & Wales and Hong Kong)
Of Counsel, KGP Legal LLC
alexander.ressos@kgplegal.com.sg
www.ressos.com.sg

最大の分野としての貿易

貿易紛争は、SIACの取扱事件の中で単独では最大の分野を占めています。2025年の新規事件のうち346件（39%）が貿易に関するもので、商事紛争の177件、会社紛争の90件、海事・海運紛争の85件がこれに続きました。挙げられている業種は、商品、エネルギー、鉱業、農業から、銀行、倒産、暗号資産にまで及んでいます。[1]

この構成は、この都市の経済を映し出しています。第G部で示すとおり、シンガポールは石油、金属、農産物の取引においてアジアを代表するハブです。商社は、仲裁条項を含むことの多い契約に基づいて積荷を売買し、金融センターの銀行はその積荷に融資しています。価格が急落すると、買主は引取りを拒み、売主は損害賠償を請求し、銀行は融資の担保となっていた物品を探し求めます。こうした紛争の多くは仲裁に行き着きます。

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

ロンドンの伝統と標準書式を定める業界団体

商品仲裁には独自の伝統があります。穀物、油糧種子、砂糖、コーヒー、ココアについては、ロンドンの業界団体の標準書式契約が、長年にわたり各団体の規則に基づく仲裁を定めてきました。たとえば穀物飼料取引協会（Grain and Feed Trade Association）は、すべての標準書式に自らの仲裁規則を組み込み、上訴を伴う二段階の制度を設けています。[2]これらの書式に基づく紛争は、双方の当事者がアジアに拠点を置いている場合でも、通常はロンドンに持ち込まれます。

そのためシンガポールは、別の角度から商品紛争の獲得を競ってきました。その提供内容は、個別に交渉された契約、アジアの商社とその供給者の間の紛争、そしてアジアの当事者が自らの時間帯にある仲裁地を望む契約を対象としています。エネルギー契約、石炭や鉄鉱石の供給契約、長期の引取契約（オフテイク契約）は、しばしばこの分類に入ります。SIAC事件においてシンガポール法の比率が高いことは、多くのアジアの商社が仲裁地とともにシンガポールの実体法を選んでいることを示唆しています。

海事仲裁とSCMA

海運紛争には独自の機関があります。シンガポール海事仲裁会議所（Singapore Chamber of Maritime Arbitration、SCMA）は、2004年11月にSIACの一部門として設立され、2009年5月に独立した仲裁機関となりました。海事紛争と国際貿易紛争を専門としています。その理事会は、控訴院の元副長官であるチャオ・ヒックティン（Chao Hick Tin）が議長を務めています。2022年1月1日から施行されている第4版の規則には、仲裁人報酬と回収可能な弁護士費用に上限を設けた迅速手続が含まれています。[3]

決定的な一歩となったのは、標準条項にシンガポールが盛り込まれたことです。SCMAは、BIMCOの2020年準拠法・仲裁条項（Law and Arbitration Clause 2020）およびNYPE 2015年定期傭船契約書式（NYPE Time Charter 2015）において、紛争解決の既定の選択肢の一つとなっています。[4]その

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

ため、標準書式で傭船契約に署名する船主は、チェック欄に印を付けるだけでシンガポールを選ぶことができます。第G部第III章で取り上げるとおり、シンガポールは世界最大のバンカリング（船舶燃料供給）拠点でもあります。そうした港にとって、海運と紛争解決のこの結び付きは、海事クラスターを強化するものです。

石炭紛争の例

*Coal & Oil Co LLC v GHCL Ltd*は、シンガポールに持ち込まれる紛争の典型を示しています。2007年4月26日付の契約に基づき、ドバイで登記された供給者が、インドの買主に対して18万トンから19万トンの石炭を3回ないし4回の船積みで引き渡すことを約しました。2008年3月17日付の追加合意により、7万トンの第3回船積みの価格が1トンあたり18.50米ドル引き上げられました。買主は支払を済ませた後、追加合意は強迫によって締結されたものだと主張して、差額の返還を求めました。契約はシンガポールでの仲裁を定めており、SIACは2007年規則に基づいて単独仲裁人を選任しました。仲裁廷は、追加合意は強迫により瑕疵を帯びていると判断し、買主に対して利息付きで1,295,888米ドルの支払を命じました。[5]

この事件には典型的な要素が揃っています。当事者は異なる法域の出身であり、商品の価格は契約期間中に再交渉されていました。価格調整をめぐって敗れた売主は、手続上の理由から仲裁判断の取消しを試みました。高等法院がこれを認めなかったことは、シンガポールの仲裁判断が揺るがないことを外国の商社に示しました。

暫定的救済、資産、制裁

商品紛争では、暫定的救済の迅速さが勝敗を分けることが少なくありません。積荷は数日のうちに売却され、船舶は出港し、銀行口座は空にされてしまうことがあります。緊急仲裁人、保護的暫定命令、そしてどこを仲裁地とする仲裁であっても支援のための暫定措置を命じることができる高

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

等法院の権限により、債権者はシンガポールで資産を保全するための複数の手段を持っています。第H部第II章で検討する2020年の経営破綻のように、相手方が取引銀行を欺いていた場合、仲裁は、倒産手続、刑事訴追、裁判所での請求と並ぶ複数の手続の一つにすぎません。

制裁は、さらにもう一つの層を加えます。制裁対象者との契約は、事件の管理、報酬の支払、仲裁判断の執行について問題を生じさせます。2025年にも、ロシアの当事者は申立人としても被申立人としても引き続きSIAC事件に登場しました。[6]制裁と輸出管理の法的枠組みについては、第H部第IV章で扱います。

注

1. SIAC、*Annual Report 2025*、Statistics 2025、「Categories of Disputes in 2025」：貿易346件（39%）、商事177件（20%）、その他106件（12%）、会社90件（10%）、海事・海運85件（10%）、建設82件（9%）。商品、農業、銀行・金融サービス、ブロックチェーン・暗号通貨を含む「Sectors」の一覧。 ↩
2. GAFTA、「Arbitration」（gafta.com、2026年11月最終閲覧）：規則は「incorporated in all Gafta standard forms of contracts」。「a two-stage arbitration system」。規則第125号および第126号は2026年7月1日から有効。 ↩
3. Singapore Chamber of Maritime Arbitration、「About us」（scma.org.sg、2026年11月最終閲覧）。SCMA、ホームページ（scma.org.sg、2026年11月最終閲覧）：第4版規則は「Effective 1 January 2022」。報酬に上限を設けた迅速手続（規則44）。「one of the default options for dispute resolution under BIMCO's Law and Arbitration Clause 2020」。NYPE Time Charter 2015も同様。 ↩
4. SCMA、ホームページ（前掲）、BIMCO's Law and Arbitration Clause 2020およびNYPE Time Charter 2015について。 ↩

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

5. *Coal & Oil v GHCL*（前掲）：2007年4月26日付の、石炭18万トンから19万トンを3回ないし4回の船積みで引き渡す契約。原告は「a company registered in Dubai, United Arab Emirates」。2008年3月17日付の追加合意（7万トンの第3回船積みについて1トンあたり18.50米ドルの値上げ）。2008年5月18日付で1,295,888米ドルを請求。2007年SIAC規則、単独仲裁人。GHCL勝訴の仲裁判断、取消申立ては棄却。 ↩

6. SIAC、*Annual Report 2025*、Statistics 2025、「Geographical Origin of Parties」：ロシアは申立人5、被申立人4（ほかにロシアの親会社の子会社）。 ↩

Disclaimer

This article is provided for general information only. It is based on publicly available sources as at its date of publication. These sources have not been independently verified against licences, regulatory registers or the records of the entities concerned. It is not legal, tax, financial or investment advice. Nor is it a recommendation to invest in, transact with or use the services of any entity mentioned. Law and regulation change frequently, so the content may be incomplete or outdated. To the fullest extent permitted by law, Dr Alexander Ressos and the publisher of SingaporeIQ exclude all liability for loss or damage arising from the use of or reliance on this article. Readers should obtain advice on their specific circumstances before acting or refraining from action.

Names and trademarks of the entities discussed belong to their owners and are used for identification only. Their mention implies no endorsement, affiliation or allegation of wrongdoing. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. Corrections and updates: contact@ressos.com.

© 2026 Dr Alexander Ressos. This article may be quoted with attribution to SingaporeIQ (SingaporeIQ.com). Reproduction in full and any commercial use require prior written consent. The Legal Terms at https://singaporeiq.com/legal-terms apply.

Author contact: Dr Alexander Ressos, TEP · contact@ressos.com